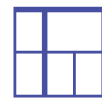


Toyota Municipal Museum of Art Press Release

豊田市美術館 プレスリリース



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館



トニー・クラッグ《分泌》1996-97年、骰子、ガラス繊維、ポリスチレン

コレクション展

増殖とループ

2024年6月1日[土]ー9月23日[月・祝]

休館日： 月曜日（7月15日、8月12日、9月16日、9月23日は開館）

開館時間： 午前10:00-午後5:30（入場は午後5:00まで）

主催： 豊田市美術館

観覧料： 観覧料：一般300円[250円]／高校・大学生200円[150円]／中学生以下無料

[]内は20名以上の団体料金

次の方は観覧料が無料になります。（要証明）

- ・障がい者手帳をお持ちの方（介添者1名）
- ・豊田市内在住又は在学の高校生の方
- ・豊田市内在住の18歳以下の方（満18歳から最初の3月31日まで）
- ・豊田市内在住の満70歳以上の方

その他、観覧料の減免対象者等については、当館ウェブサイトを確認ください。

本展覧会は、2024年7月13日以降、同時開催の「エッシャー 不思議のヒミツ」展の観覧券でご覧いただけます。

展覧会名 コレクション展 増殖とループ

開催趣旨

日常において、反復する行為や状態が続くことは否定的に捉えられることがあります。しかし視点を変えれば、単調な繰り返しに見える営みも少しずつ異なることや、また線が点の集合であり、平面も無数の線や面の集合体であることなどに気づきます。

本展では、無限に近いほどの原子が集まった巨大分子を模したトニー・クラッグの《分泌》ほか、雄大な循環を視覚化した野村仁《アナレンマ:惑星》、徳富満やルーチョ・フォンターナなど三次元空間の広がりをもつ作品など、増殖し拡大する、または繰り返される構造をイメージさせる絵画・平面、版画、立体作品を展示します。一見無味な事象が重なり合い、多様な表現を生み出す妙味をおたのしみください。

展示予定作品 約70点

関連事業

展覧会担当学芸員によるギャラリートーク
(日程等の詳細が決まり次第、ウェブサイトに掲載します)

お問合せ

豊田市美術館 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

・展覧会に関すること 学芸担当: 西崎(にしざき) Tel.0565-34-3131

・掲載依頼・取材に関すること 庶務担当: 籠谷(こもりや)、加藤(かとう) Tel.0565-34-6748

e-mail: bijutsukan@city.toyota.aichi.jp

「コレクション展 増殖とループ」 広報用画像について



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館

当館ウェブサイト「広報用画像ダウンロード」申込みフォームより、ご希望の画像を申請してください。
「広報用画像ダウンロード」の画像提供サービスは、パソコンでのみダウンロード可能となります。
パソコンからのお申し込みが難しい方は、以下を記入のうえ、Faxでお送りください。

送り先：豊田市美術館 庶務担当：加藤（かとう）、籠谷（こもりや）

Tel 0565-34-6748 Fax 0565-36-5103

e-mail: bijutsukan1@city.toyota.aichi.jp

お名前	様	ご所属
Tel		Fax
e-mail		必要な画像等の番号
掲載紙／メディア名		発売、放送予定日 月 日（ 月号、vol. ）
必要な観覧券枚数（最大5組10名分）	枚	観覧券の送付先

*読者プレゼントのため等、希望する場合のみご記入ください



1



2



3

- 1 トニー・クラッグ《分泌》1996-97年、骰子、ガラス繊維、ポリスチレン
- 2 野村 仁《アナレンマ：惑星》1996-2000年、写真
- 3 徳富 満《2D or not 2D》1993年、プラスチックシートに着色、ビニール、アルミ、ゴム

注意事項

作品写真のトリミング、文字載せはご遠慮下さい。

作品タイトル等のキャプションを必ず表記してください。「素材・技法・寸法」については省略可です。

情報確認のため事前にゲラ刷り等をお送りください。

掲載（放映）終了後に、掲載出版物または録画メディアを広報担当宛てにお送りください。インターネットに掲載した場合はURLをお知らせください。

画像の二次使用や転載はお断りいたします。提供するデータは使用後必ず破棄してください。

美術館使用欄 画像提供の依頼日 年 月 日 ☐画像送付 ☐校正 ☐修正 ☐配信・配本